

問 子育て財源・道路財源の充実を

国と地方が一体となって子育て支援に取り組む中、学童保育の保育料値上げには賛同できない。側溝蓋架け等道路の整備に関しても、市民の皆様の要望の処理が遅れている状況だ。これらの問題を抜本的に解決するための財源の充実につき、具体的な方策を伺う。

答 基盤整備を進め、税収の増加を図りたい

市では、従来、土地区画整理事業を積極的に推進してきた。今後、都市基盤整備を進め、地価の上昇や、定住人口の増加を図り、税収に還元させることで、財源の充実を図っていく。



中村匡志 議員
(創政会)

問 保育園散歩コースや通学路の安全確保を

大津市のような悲惨な交通事故を防止するためには、保育園の散歩コースや小中学校の通学路を把握した上で、ガードレールや車止めポールなどの安全対策を行う必要があるが、現状は。また、通学路での連れ去り防止のためには、登下校通知システムが必要では。

答 散歩コースや通学路の安全確保に努める

小中学校の通学路で歩行者が多い交差点5か所について、交通安全施設設置の予算を計上した。今後は、保育園等の散歩コースについても危険箇所への交通安全施設の設置に努めていく。見守り活動の充実を図りつつ、登下校通知システムの研究にも努める。



登下校通知システム

問 人事院勧告と市役所労働者の給与改善は

今年の人事院勧告は8月7日に行われた。また、県の最低賃金改定の公示は30日に行われ、いずれも前年に引き続き改善の内容だ。正規・非正規を問わず、全ての働く者が意欲的に働き続けるには勧告等の内容を誠実に実行することが必要ではないか。

答 適切な措置を講じていきたい

市行政の運営にあたり、全ての職員が能力を十分に発揮し、高い士気を持って勤務できる働きやすい環境づくりを行うことは、必要不可欠である。国や他の地方公共団体の動向を注視しつつ、職員の適正な処遇を確保するため、適切な措置を講じていきたい。



関口昌男 議員
(日本共産党)

問 学童保育所長期休み入所時の給食導入は

学童保育を利用する保護者から、長期休みの入所時には、給食を実施して欲しいという要望が出ている。その場合、いくつかの検討されなければならない課題はあるが、学校の給食施設を利用した提供が理想かと思うが前向きな検討はできないか。

答 給食は難しい弁当の宅配を検討中

学校の給食施設を利用した給食の提供は、提供食数が少ないことから、1食あたりの単価が割高になることのほか、給食用設備のメンテナンスを長期休みに行っているため、現状では難しいと考えている。なお、学童保育所では、弁当の宅配について検討中である。

